

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年6月28日(2018.6.28)

【公表番号】特表2017-523674(P2017-523674A)
 【公表日】平成29年8月17日(2017.8.17)
 【年通号数】公開・登録公報2017-031
 【出願番号】特願2016-573085(P2016-573085)
 【国際特許分類】

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 1/00 R

H 0 4 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】
 【提出日】平成30年5月21日(2018.5.21)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

プロセッサを有するモバイル装置のユーザーにオーディオ・メッセージを呈示する方法であって、

前記ユーザーがある位置にいる間に前記ユーザーに対してオーディオ・メッセージを呈示する要求を前記ユーザーではない他の人から受領したときに、該要求を記憶する段階であって、前記要求は前記ユーザーが前記位置にいることに加えて条件を指定する、段階と

；
 前記ユーザーが前記位置にいることを検出し、かつ前記条件が満たされることを判別したときに、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示する段階とを、前記モバイル装置に実行させる命令を前記プロセッサ上で実行することを含む、方法。

【請求項 2】

前記要求が前記位置を位置型として指定し；

前記ユーザーが前記位置にいることを検出することが、前記ユーザーが前記位置型の位置にいることを検出することを含む、
 請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記条件が、前記ユーザーが前記位置にいることの時間範囲を含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】

前記条件が、前記ユーザーが前記位置にいることがあるイベントの時間範囲の間であることを含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】

前記命令の実行が前記モバイル装置にさらに、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示したときに、前記オーディオ・メッセージが前記ユーザーに対して呈示されたことを前記他の人によって使われる装置に通知させる、請求項 1 記載の方法。

【請求項 6】

前記オーディオ・メッセージを呈示することがさらに、前記ユーザーが前記位置にいることを検出し、かつ前記条件が満たされることを判別したときに：

前記ユーザーが前記位置にいることを前記他の人によって使われる装置に通知し；

前記他の人によって使われる装置から前記オーディオ・メッセージを受信したときに、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示することを含み、

前記オーディオ・メッセージは、前記通知に応答して前記他の人によって生成されたものである、

請求項 1 記載の方法。

【請求項 7】

前記オーディオ・メッセージが、前記他の人によって話された前記他の人の声でのメッセージである、請求項 1 ないし 6 のうちいずれか一項記載の方法。

【請求項 8】

オーディオ・メッセージをユーザーに呈示するモバイル装置であって：

メモリと；

スピーカーと；

前記ユーザーがある位置にいる間に前記ユーザーに対してオーディオ・メッセージを呈示する要求であってテキスト・メッセージを指定する要求を受領したときに、該要求を前記メモリに記憶するオーディオ・メッセージ要求受領器と；

前記ユーザーの現在位置を前記要求の前記位置と比較する位置モニターと；

前記位置モニターが前記ユーザーが前記位置にいることを検出したときに、前記テキスト・メッセージを発話メッセージに変換することによって得られるオーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示するオーディオ・メッセージ呈示器とを有しており、

前記オーディオ・メッセージ呈示器は、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示することを：

前記ユーザーが前記位置において少なくとも一の個人と対話しているかどうかを判定し；

前記ユーザーが前記位置において少なくとも一の個人と対話しているのではないと判定したとき、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示することによって行なう、

モバイル装置。

【請求項 9】

前記メモリがさらに、少なくとも一つの許諾された源を含んでいるホワイトリストを有しており；

前記オーディオ・メッセージ要求受領器は、前記ホワイトリストに従って前記源が許諾された源であることを検証したときにのみ前記要求を記憶する、

請求項 8 記載のモバイル装置。

【請求項 10】

オーディオ・メッセージをユーザーに呈示するモバイル装置であって：

メモリと；

スピーカーと；

前記ユーザーがある位置にいる間に前記ユーザーに対してオーディオ・メッセージを呈示する要求であってテキスト・メッセージを指定する要求を源から受領したときに、該要求を前記メモリに記憶するオーディオ・メッセージ要求受領器と；

前記ユーザーの現在位置を前記要求の前記位置と比較する位置モニターと；

前記位置モニターが前記ユーザーが前記位置にいることを検出したときに、前記テキスト・メッセージを発話メッセージに変換することによって得られるオーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示するオーディオ・メッセージ呈示器と；

応答送信器であって、

前記オーディオ・メッセージ呈示器が前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示したのち、前記オーディオ・メッセージへの応答を受け入れるオファーを前記

ユーザーに対して呈示し；

前記オファの受け入れを検出したときに、前記ユーザーからの前記オーディオ・メッセージへの前記応答を受領し；

前記応答を前記源に送信する応答送信器とを有する、
モバイル装置。

【請求項 1 1】

前記オファが少なくとも一つの応答オプションを含み；

前記応答送信器が、選択された応答オプションの選択を前記ユーザーから受領したときに、前記選択された応答オプションに基づく応答を前記源に送る、
請求項 1 0 記載のモバイル装置。

【請求項 1 2】

それぞれの応答オプションがオプション・ジェスチャーに関連付けられており；

前記モバイル装置が、前記ユーザーによって実行された選択されたオプション・ジェスチャーを検出したときに、前記応答送信器に、前記選択されたオプション・ジェスチャーに関連付けられている前記選択された応答オプションを通知する、
請求項 1 1 記載のモバイル装置。

【請求項 1 3】

モバイル装置のユーザーにオーディオ・メッセージを送達するためのサーバーの動作方法であって；

前記ユーザーにオーディオ・メッセージを呈示できる前記ユーザーに関連付けられたモバイル装置を登録する段階と；

位置に関連付けられたオーディオ・メッセージを前記ユーザーに呈示する要求を前記ユーザーとは別個の源から受領すると、前記ユーザーの前記モバイル装置の現在位置をモニタリングし、前記モバイル装置の現在位置が前記要求において指定されている位置に一致することを検出したときに、前記オーディオ・メッセージを前記モバイル装置に送る段階と；

前記オーディオ・メッセージの呈示後に前記ユーザーから前記オーディオ・メッセージへの応答を受領したときに、前記応答を前記源に送る段階とを含む、
方法。

【請求項 1 4】

前記要求がそれぞれモバイル装置を有している少なくとも二人のユーザーを指定し；

前記オーディオ・メッセージを送ることが、前記オーディオ・メッセージを前記少なくとも二人のユーザーのそれぞれのモバイル装置に送ることを含む、
請求項 1 3 記載の方法。

【請求項 1 5】

ユーザーから前記源のオーディオ・メッセージに加入する要求を受領したとき、前記ユーザーを、前記源の加入者として記憶する段階と；

前記源のオーディオ・メッセージに申し込み解除する要求を加入者から受領したとき、前記ユーザーを前記源の加入者として除去する段階とをさらに含み、

前記オーディオ・メッセージを送ることがさらに：前記要求を前記源の加入者のモバイル装置に送ることを含む、
請求項 1 3 記載の方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 7 6】

また、本開示は、一つまたは複数の実装に関して図示され記述されたが、本明細書およ

び付属の図面を読み、理解することに基づいて、他の当業者にも等価な変更および修正が思いつくであろう。本開示はそのようなすべての修正および変更を含み、付属の請求項の範囲によってのみ限定される。特に上記のコンポーネント（たとえば要素、資源など）によって実行されるさまざまな機能に関し、そのようなコンポーネントを記述するために使われる用語は、特にそうでないことが示されていない限り、本開示の本稿で例解された例示的な実装における当該機能を実行する開示された構造と構造的に等価でないとしても、記述されるコンポーネントの指定される機能を実行する（たとえば、機能的に等価な）任意のコンポーネントに対応することが意図されている。さらに、本開示の特定の特徴はいくつかの実装の一つのみに関して開示されたことがありうるが、そのような特徴は、任意の所与のまたは特定の応用のために所望されるまたは有利でありうるように、他の実装の一つまたは複数の他の特徴と組み合わせられてもよい。さらに、用語「含む」「有する」「もつ」またはそれらの変形が詳細な説明または請求項において使用される限りにおいて、そのような用語は用語「comprising」と同様の仕方では包含的であることが意図されている。

いくつかの態様を記載しておく。

〔態様 1〕

プロセッサを有する装置のユーザーにオーディオ・メッセージを呈示する方法であって

、

前記ユーザーがある位置にいる間に前記ユーザーに対して源からのオーディオ・メッセージを呈示する要求を受領したときに、該要求を記憶する段階と；

前記ユーザーが前記位置にいることを検出したときに、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示する段階とを、

前記装置に実行させる命令を前記プロセッサ上で実行することを含む、
方法。

〔態様 2〕

前記要求が前記位置を位置型として指定し；

前記ユーザーが前記位置にいることを検出することが、前記ユーザーが前記位置型の位置にいることを検出することを含む、

態様 1 記載の方法。

〔態様 3〕

前記要求がさらに条件を指定し；

前記オーディオ・メッセージを呈示することがさらに、前記ユーザーが前記位置にいることを検出したときに；

前記要求において指定されている前記条件を評価し；

前記メッセージの条件充足を判別したときに、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示することを含む、

態様 1 記載の方法。

〔態様 4〕

前記条件が、前記ユーザーが前記位置にいることの時間範囲を含み；

前記条件充足を判別することがさらに：前記ユーザーが前記時間範囲の間に前記位置にいることを検出したときに、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示することを含む、

態様 3 記載の方法。

〔態様 5〕

前記条件は時間範囲をもつイベントを含み；

前記条件充足を判別することがさらに：前記ユーザーが前記イベントの時間範囲の間に前記位置にいることを検出したときに、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示することを含む、

態様 3 記載の方法。

〔態様 6〕

前記命令の実行が前記装置にさらに、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示したときに、前記オーディオ・メッセージが前記ユーザーに対して呈示されたことを前記源に通知させる、態様 1 記載の方法。

〔態様 7〕

前記オーディオ・メッセージを呈示することがさらに、前記ユーザーが前記位置にいることを検出したときに：

前記ユーザーが前記位置にいることを前記源に通知し；

前記源から前記オーディオ・メッセージを受信したときに、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示することを含む、

態様 1 記載の方法。

〔態様 8〕

前記要求がオーディオ・メッセージとして呈示されるべき前記源からのテキスト・メッセージを含み；

前記命令の実行が前記装置にさらに、前記テキスト・メッセージを発話メッセージに変換することによって、前記オーディオ・メッセージを呈示させる、

態様 1 記載の方法。

〔態様 9〕

前記装置がさらに、少なくとも一つの許諾された源を含んでいるホワイトリストを有しており；

前記命令の実行が前記装置にさらに、前記ホワイトリストに従って前記源が許諾された源であることを検証したときにのみ前記要求を記憶させる、

態様 1 記載の方法。

〔態様 10〕

前記命令の実行が前記装置にさらに、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示することを：

前記ユーザーが前記位置において少なくとも一の個人と対話しているかどうかを判定し；

前記ユーザーが前記位置において少なくとも一の個人と対話しているのではないと判定したとき、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示することによって行なわせる、態様 1 記載の方法。

〔態様 11〕

前記命令の実行が前記装置にさらに：

前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーに対して呈示したのち、前記オーディオ・メッセージへの応答を受け入れるオファーを前記ユーザーに対して呈示し；

前記オファーの受け入れを検出したときに、前記ユーザーからの前記オーディオ・メッセージへの前記応答を受領させる、

態様 10 記載の方法。

〔態様 12〕

前記オファーが少なくとも一つの応答オプションを含み；

前記命令の実行が前記装置にさらに、選択された応答オプションの選択を前記ユーザーから受領したときに、前記選択された応答オプションに基づく応答を前記源に送らせる、態様 11 記載の方法。

〔態様 13〕

それぞれの応答オプションがオプション・ジェスチャーに関連付けられており；

前記命令の実行が前記装置にさらに、前記ユーザーによって実行された選択されたオプション・ジェスチャーを検出したときに、前記応答送信器に、前記選択されたオプション・ジェスチャーに関連付けられている前記選択応答オプションを通知する、

態様 12 記載の方法。

〔態様 14〕

前記命令の実行が前記装置にさらに：

ユーザーから前記源のオーディオ・メッセージに加入する要求を受領したとき、前記ユーザーを、前記源の加入者として記憶する段階と；

前記源のオーディオ・メッセージに申し込み解除する要求を加入者から受領したとき、前記ユーザーを前記源の加入者として除去する段階とを実行させ、

前記オーディオ・メッセージを送ることがさらに：前記要求を前記源の加入者の装置に送ることを含む、

態様 1 記載の方法。

〔態様 1 5〕

前記オーディオ・メッセージを送ることがさらに：

前記要求を受領したときに前記要求を記憶し；

前記ユーザーの前記装置の現在位置をモニタリングし；

前記装置の現在位置が前記要求の前記位置に一致することを検出したときに、前記オーディオ・メッセージを前記ユーザーへの呈示のために前記装置に送ることを含む、

態様 1 記載の方法。